

2020年12月25日  
社会医療法人 弘仁会 大島病院  
院長 北井祥三

当院職員における  
新型コロナウイルス感染者の発生について（第5報）

この度は、患者様ならびにご家族様、関係者の皆様方に、多大なるご迷惑、ご心配をおかけ致しましたことに対し深くお詫び申し上げます。

令和2年12月15日夕刻に当院に勤務する看護職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した事案について、経過をお知らせいたします。患者様及び関係職員のPCR検査を2回（12月16日及び12月21日）実施し、いずれも全員の陰性が確認されております。

【検査対象者合計102名（患者56名 関係職員46名）】

このような状況から京都市保健所の指導・相談の結果、院内での新型コロナ感染については、新たな陽性者の発生もなく14日間が経過した12月25日に終息と判断させて頂くことをお知らせ致します。

入院の受入れについても、12月26日からお受けを再開させていただきます。

患者様や地域の関係者の方々、当院に対し、激励のお言葉や寄贈を頂きましたことを厚く御礼申し上げます。

皆さま方には多大なご心配、ご迷惑をおかけ致しましたこととお詫び申し上げますとともに、ご理解とご協力を頂きましたことに深く感謝致します。

引き続き京都市保健所の指導を受けて、今までにも増して、院内感染予防対策に職員一同一丸となって努力してまいります。

皆さまよりの一層のご理解とご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。